

## 天の川伝説と「七夕祭り」

七夕と言えば、牽牛と織姫が、年に一度だけ天の川を渡って会うことができるという、悲しくロマン溢れる恋の物語を思い出しますね。

この伝説が中国から日本に伝わったのは、奈良時代だそうです。この牽牛星と織姫星の伝説と、日本古来の棚機津女の信仰が混ざり合って、星の技芸の上達や米の農作を祈る宮中行事が生まれました。それで7月7日が「たなばた」と呼ばれているのです。



江戸時代になると、七夕の行事は民間にも広がりしました。笹竹に願い事を書いた短冊を飾るスタイルもこのころ定着したようです。この短冊を飾るのは6日の夜で、7日には七夕飾りを海や川へ流します。しかし、現在は環境汚染問題から川や海に流せなくなったため、神社で燃やしてもらうのが一般的なようです。全国各地で七夕祭りが行われていますが、中でも仙台と平塚の七夕祭りが有名です。街は和紙と竹で作られた豪華な七夕飾りで埋め尽くされます。

さて、もともと日本では旧暦の7月7日にお祝いをしていたのですが、明治に太陽暦へ移行してからは、次第に新暦で行われるようになりました。ところが新暦の7月7日は梅雨の真っ最中なのです。もしその晩に雨が降って川を渡ることができないと、牽牛と織姫はその年はもう会えません。ですから、七夕の晩は雨が降らないようにお祈りしましょうね。



### 単語

あま がわ  
天の川 Milky Way  
たなばた  
七夕 Festival of the Weaver (July 7th), Star Festival  
けんぎゅう  
牽牛 Kengyu (Japanese name for the star Altair)  
おりひめ  
織姫 Orihime (Japanese name for the star Vega)  
あふ  
溢れる to overflow, to brim over, to flood  
しんこう  
信仰 faith, belief

ま あ  
混ざり合う to be mixed, to be blended with, to mingle with  
ぎ げい  
技芸 arts, crafts, handicrafts  
じょうたつ  
上達(する) improvement, advance, progress  
ほうさく  
豊作 abundant harvest/crop  
きゅうちゅう  
宮中 imperial court  
ささたけ  
笹竹 small bamboo

たんざく  
短冊 long narrow card on which Japanese poems are written  
ていちやく  
定着(する) establishing  
お せん  
汚染(する) pollution, contamination  
なか  
中でも among (other things)  
う つ  
埋め尽くす to fill completely, bury completely  
い こう  
移行(する) switching over to, migration